

【木津川上流】水防災意識再構築ビジョンに基づく ～洪水時に対しリスクが高い区間の「共同点検」を実施～

～ 木津川上流河川事務所 ～

「木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会」における取り組みの一環として、洪水に対してリスクが高い区間（流下能力が低い区間や被災時に多大な被害が起こりえる区間など）で堤内地の家屋の高さや過去の被災状況等を確認しながら笠置町、ダム管理者、木津川上流河川事務所で“共同点検”を行いました。

共同点検実施概要

対象河川：淀川水系木津川（笠置町区間）

点検日：平成28年12月15日（木）

参加者：笠置町

水資源機構木津川ダム総合管理所
木津川上流河川事務所



過去の洪水時にどの程度の水位上昇が起こったかを含めて現地を確認しました。



共同点検における情報共有

- 今回の共同点検にて過去の出水でどこまで水位が上昇したかについて“お互いに”共有することができた。
- タイムラインに基づく情報提供や簡易水位計の水位情報を提供していくことを確認した。
- 水害、土砂災害による複合災害に対し、避難所が浸水エリア及び土砂警戒区域内にあるなど、“現状の課題”について“共通認識”を持つことができた。

【問い合わせ先】

木津川上流部大規模水害・土砂災害に関する減災対策協議会
(事務局) 国土交通省 近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 調査課
〒518-0723 三重県名張市木屋町812-1 TEL 0595-63-1611